

取引先とのコミュニケーション

公平・公正な取引

「取引先との関係は公平・公正でなければならず、取引上の優越的立場を利用して不公正な不利益は与えない」を基本としています。変化の激しい事業環境の中で、企業として持続的に成長していくためにサプライチェーンの構築や社内外の人材育成が重要であると考えています。このため、取引先の皆さまと協調し、相互に事業の発展に結びつくよう取り組んでいます。

人材育成の取り組み

取引先へ井関の人材育成施設での研修や勉強会の機会を提供し、技能・知識の向上、販売・技術サービス力の向上を図っています。グループの人的資産を有効活用し、取引先の皆さまとともに様々な能力開発に取り組んでいます。研修のひとつとして特約店後継者育成研修を実施しており、第34期生が2018年3月に1年間の研修を終了しました。

また、購買関係者のレベルアップのため、調達先企業より商品の特徴や性能について研修を実施いただく等、相互に研鑽を図っています。

下請法規順守に対する取り組み

グループ各社にシステムを用いた牽制や監査によるモニタリング等、チェックと監視を定着化させています。

また、下請法規に関する継続的な教育も行っています。

協力企業IR他の取り組み

国内製造所協力企業向けにIR説明会を実施し、経営の状況や経営方針等について経営層より説明および対話を行っています。優良事例や最新の取り組みを視察する優良企業見学会を実施しているほか、調達先監査・経営サポートの実施等、ともに事業発展・成長できるよう取り組みを行っています。

グリーン調達の推進

環境保全活動においては、取引先との協働は不可欠です。「グリーン調達ガイドライン」にてご理解とご協力をお願いし、環境への取り組みが優れている取引先を「グリーン調達認定社」としています。

